

あなたなら

どんなことに使いますか？

パルシステム共済連の
助成金

パルシステム共済連には
CO・OP共済《たすけあい》の
掛金から生み出される剰余金を活用した
「福祉・たすけあい助成金」と「ささえあい基金」という、
ふたつの助成金制度があります。
どちらも、よりよい地域社会づくりに向けた
活動に取り組む組合員や市民団体を
サポートするためのもの。あなたなら、
どんな活動を支援したいと思いますか？

ささえあい基金
助成団体を紹介子育て支援ステーション
ニッセ(千葉)森の遊具づくりと整備の費用を
助成していただきました！

私 たちの活動拠点のひとつ「ニッセの森」では、子どもたちとその
家族が森づくりのさまざまな活動や体験をとおして森林循環を
学ぶことを目指しています。

昨年、2020東京オリンピックで千葉県釣ヶ崎海岸の会場設営に使われ
た材木の活用について千葉県で公募があり、それに応募した結果、ニッ
セに支給されることに決まり、その材木でニッセの森にウッドデッキを作
ることになりました。

このウッドデッキを作り上げるのに必要な費用を「ささえ
あい基金」で助成していただきました。おかげさまで、
譲り受けた材木を使って、地元の大工さんの力も
お借りし、子どもたちと一緒に釘打ちや塗装をし
て無事完成させることができました。
大工さんが実際に使っている道具を借りて、使
い方を教わりながら自分たちでこのような大き
な遊具を組み上げたことは、参加した子どもたち
にとっても大きな経験になったと思います。



今回の「ささえあい基金」助成金は、
私たちにとって単なる“お金”の支援ということではなく、
組合員のみなさんの思いや応援のこもった
“贈り物”で支えてもらっているようで、
とても心強いです。ありがとうございました！

子育て支援ステーション ニッセ代表 中村令子さん



ウッドデッキの他にも、森で活動するみんなが安全に過ごせるよう、専門家の指導のもと、地道に土壌の改良や新しい苗木の植樹などの整備を進めています。今回はその整備にも助成金の一部を活用させていただきました。



私たち「子育て支援ステーション ニッセ」は地域の子どもたちと子育て中の方たちをサポートする活動をしています。その芯となる考え方は“木育”。“ニッセの森”での森林体験や、木育おもちゃカフェでの木のおもちゃに触れて過ごす時間が、木や森のこと、自然のこと、地域や環境のことなどを考えるきっかけになればと願っています。

紹介団体への応援メッセージ受付中！
Webでのアンケートや
右下の感想記入用紙を使って
お寄せください。

アンケート

こんな町になったらいいな！

あなたの考える
「素敵な町」に
なるための活動を
教えてください

あなたの住む町にどんな活動があれば、
もっと素敵な町になると思いますか？
これまでパルシステム共済連の助成金で
支援してきた活動分野から、あなたが考える
「素敵な町づくりに欠かせない活動」を
右記から1つ以上選んで（複数選択可）、
あなたの素敵な町づくり構想を教えてください。

回答はWebアンケートまたは、
右下の感想記入用紙でお寄せください。

1

子ども・子育て支援活動

子育て中の方々が気軽に交流できたり、安心して子どもを預けられる町

2

障がい児・障がい者への活動

町中がユニバーサル仕様にあふれ、障がいの有無に関わらず、
地域共生が根付いている町

3

高齢者福祉の推進活動

フレイル、認知症等で要介護状態にならないための予防活動が充実している町

4

生活困窮者への活動

フードバンク、フードパントリー、子ども食堂などが活発に行われている町

5

社会的孤立者への支援活動

不登校やひきこもりの方が、居心地の良い「居場所」等へ立ち寄ることで、
社会と繋がっていける町

6

健康維持・健康増進活動

病気を患っていても、いなくても、自分らしく
心身ともに健康的に暮らしていける町

7

金融リテラシーの習得を必要とする方への教育活動

安定した生活を送るために必要なお金に関する情報や教育が、
あらゆる立場・環境の方に行き届いている町

1つ以上選んでね！

★他にも「こんな活動があったらいいな」というものがありましたら
自由記入欄へ記入してください。（任意記入）

ささえあい基金の ロゴマークができました／



社会からの孤立者を出さないように繋がっている、
それにより笑顔が増える様子を表しています。
また、全体で「ささえあい基金」の「S」の形になっています。

ささえあい基金について
詳しく知りたい方はコチラ! →
(パルシステム共済連のウェブサイトへ飛びます)

